

はちまんたい

2006.6.1
No.17

●主な内容

初議会レポート・議長は瀬川氏…02

新品種の赤花リンドウ開発へ…04

2006年春の叙勲と褒章…06

話題ピックアップ…08

がっこうニュース…12

生涯学習…14

お知らせ…16

今月の表紙

医療と看護に理解を深めてもらおうと西根病院では5月10日、ふれあい看護体験を行いました。看護体験には、医療関係の仕事を目指す高校生15人が参加。看護体験実習では患者の手や足を洗いながら会話を弾ませ、笑顔もプレゼントしました。（関連記事は9頁）



◎委員長
小笠原 寿男(安代)
○副委員長
松浦 博幸(西根)
◇委員
三浦 栄吉(安代)
高橋 守(西根)
大和田 順一(松尾)
工藤 忠義(西根)
高橋 光幸(松尾)
米田 定男(松尾)
瀬川 健則(西根)



小笠原 寿男委員長

総務常任委員会

◎委員長
伊藤 一彦(松尾)
○副委員長
小野寺 昭一(西根)
◇委員
工藤 直道(西根)
遠藤 公雄(西根)
田中 栄司夫(西根)
高橋 俊彦(松尾)
高橋 悦郎(西根)
関 善次郎(安代)
北口 和男(安代)



伊藤 一彦委員長

教育民生常任委員会

◎委員長
田村 孝(西根)
○副委員長
古川 津好(松尾)
◇委員
工藤 剛(西根)
渡辺 正(西根)
山本 栄(安代)
三浦 正信(安代)
勝又 紘一(安代)
関 義征(安代)



田村 孝委員長

産業建設常任委員会

◎委員長
高橋 守(西根)
○副委員長
三浦 栄吉(安代)
下段石へ続く



高橋 守委員長

議会広報特別委員会

◎委員長
工藤 忠義(西根)
○副委員長
高橋 悦郎(西根)
◇委員
古川 津好(松尾)
小野寺 昭一(西根)
高橋 俊彦(松尾)
小笠原 寿男(安代)
松浦 博幸(西根)
関 義征(安代)



工藤 忠義委員長

議会運営委員会

◇委員
大和田 順一(松尾)



大和田 順一議員

監査委員・議会選出

盛岡北部行政
事務組合議員
◇議員
遠藤 公雄(西根)
高橋 俊彦(松尾)
関 善次郎(安代)
山本 栄(安代)
勝又 紘一(安代)

盛岡地区広域行政
事務組合議員
◇委員
工藤 剛(西根)
高橋 悦郎(西根)
古川 津好(松尾)
高橋 悦郎(西根)

委員会の構成

5月9日の市議会第1回臨時会で
は、常任委員会などの構成が決まり
ました。総務、教育民生、産業建設の
3常任委員会や議会運営委員会、議

会広報特別委員会の委員、盛岡地区、
盛岡北部の各行政事務組合の議員、
議会選出の監査委員は次のとおりで
す。(敬称略、カッコ内は地区)

改選後の初議会



議長

副議長

瀬川健則氏
高橋光幸氏

在任特例期間満了に伴う改選後の初議会となる臨時会は5月9日、午前10時に開会しました。議員の改選で定数が26となった今回から、市民センターで開かれていた会議は庁舎議場で開催されます。会議は、地方自治法第107条の規定により、最年長の田中栄司夫議員が臨時議長を務め、開会を宣言。議事日程に従い進行され、正副議長選などが行われました。

正副議長選は、26人全員による無記名投票で実施。議長選は瀬川健則議員23票、米田定男議員3票となり、瀬川議員が議長に就任しました。

副議長選は、高橋光幸議員22票、山本栄議員3票、無効1票となり、高橋議員が副議長に決まりました。正副議長略歴は次のとおりです。

副議長



高橋 光幸 議員

(たかはし・みつゆき)
浄法寺農場卒。平成17年に松川土地改良区理事長。平成5年、旧松尾村議に初当選し、4期。市議は2期目。57歳。松尾寄木。

議長



瀬川 健則 議員

(せがわ・たてのり)
盛岡農高卒。平成9年に田頭北部牧野組合組合長。平成9年、旧西根町議に初当選し、2期。市議は2期目。59歳。田頭。

新品種の赤花リンドウ生産へ向け



安代地区を中心に栽培され、出荷量日本一を誇る安代リンドウの栽培ほ場。多様な消費者動向への対応や産地間競争・輸入外圧などが激化する中、新たなオリジナル品種の開発が待たれます

国際交流で本格開発へ

日本一のリンドウ生産量を誇る「安代リンドウ」は、学術的にも貴重な赤い品種の試験栽培に取り組んでいます。これまで花を通じた交流を行っている、ニュージーランドのクロップ&フード研究所が開発した赤花リンドウの新品種に安代リンドウを交配し、組織培養で増殖。市花き研究開発センターで試験栽培し、市の気候に適したものを生産者に普及させ、本格生産を目指していきます。

リンドウ新品種開発と海外市場開拓が必要に

リンドウは、リンドウ科の多年草で、山野に自生する花です。日当たりのよい草原に見られる多年生草本植物で、初霜が降りる晩秋まで咲く野花の一つでした。

岩手県は昼夜の寒暖の差が大きいため、リンドウ栽培に適しているとされ、減反が進んだ米に代わる作物として昭和30年代から県内で本格的に生産が盛んになりました。

その後、岩手の風土に合ったオリジナル品種を育成し、昭和40年代後半から旧安代町を中心に、組織的に栽培が開始されました。

昭和60年には生産額、栽培面積、販売額ともに、旧安代町が日本一になりました。

近年、国内の花き市場では輸入品が増え、花の単価が下落傾向にあります。また、花の色が青、白、ピンクの3色しかなく、盆や彼岸以外の需要が少ないため、他の色を付ける品種の開発、海外市場の開拓が必要となっていました。

市花き研究開発センターでは、日本の冬でもリンドウが出荷できる南半球に着目し、平成4年度からニュージーランドの花き研究所に試験栽培を委託。このことが縁となり、共同で品種開発に取り組むなど、旧安代町とニュージーランドとの交流が始まりました。

市長らが合同育種会社の取締役に出席

リンドウの新品種開発へ交流を深める



市では、安代地区の気象条件に適した赤花リンドウの開発促進に向け、ニュージーランド関係者と昨年設立した合同育種会社を本格的に移動させるため、田村正彦市長、市花き研究開発センターの日影所



ニュージーランドで安代リンドウの栽培に取り組んでいるバスコ夫妻

長、高橋技師、中間法人安代リンドウ開発の高村理事などが4月に同国の育苗会社、生産者、研究所を訪問しました。

4月12日には、旧安代町から苗の育成を委託したことが縁で交流を始め、現在では南島一の生産量を誇る育苗会社を訪問。最先端機械の導入などによる合理的な生産・販売内容を視察しました。

同日には、安代リンドウの栽培に最初から取り組み、日本への輸出向け栽培を多く手掛ける生産者のバスコ夫妻を訪問。日本へ輸出する際の検疫対応、連作障害の克服など、栽培・出荷方法について視察しました。

4月13、14の両日は、ニュージーランド政府が出資した独立行政法人で園芸作物の研究センターであるクロップ&フード研究所を訪問。ここでは、旧安代町、中間法人安代リンドウ開発、クロップ&フード研究所、育種家のジョン・モファットさんの4者で昨年6月に設立された合同育種会社リンドウインターナショナル有限公司の初の株主総会、取



クロップ&フード研究所のグラハム・スメリー事業部長と握手する田村市長

締役会が行われました。

取締役会では、合同育種会社における今後の合同育種の進め方について話し合い、技術開発は市とニュージーランド側でそれぞれ行い、新品種を育成するため、定期的に相互訪問し技術交流を実施。新たに開発された品種は合同育種会社の所有になりますが、日本での販売独占権は、中間法人安代リンドウ開発が持つことに同意しました。

クロップ&フード研究所との技術交流では、研究者のエド・モーガンさんが露地で試験栽培する赤い品種「ショータム」シリーズ(商用としては世界初となる日本で栽培さ

れるエゾリンドウと外国種との遠縁交配によるもの)の栽培地を視察しました。

これまで、クローン増殖した同じ系統の品種を安代地区で栽培しても、正常に生育せず、開花が著しく遅れる(開花時期が降雪期)という課題がありました。この「ショータム」品種に市で開発するリンドウを交配させ、日本の気候に合った赤花リンドウを作っ

ていかなければならないことの認識が共有できました。

今回の技術交流により、これまで試験レベルでしか栽培されていなかった赤花リンドウが、開発に向け大きく前進。今後もニュージーランドと日本の生産者、技術者との交流を深めることにより、新品種育成の技術確立が図られることが期待されます。



赤い花を咲かせた試験栽培中の赤花リンドウ

友好を深める旧安代町とニュージーランドの歩み

- ▼平成4年度
旧安代町内花き生産者など6人が、ニュージーランドの花き生産状況を視察
- ▼平成5年度
クロップ&フード研究所にリンドウの試験栽培(3カ年)を委託
- ▼平成6年度
リンドウ栽培研究のため、ニュージーランド青年2人を研修生として4カ月受け入れ
- ▼平成7年度
旧安代町青年1人がワーキングホリデーを利用し、1年間ニュージーランドで花き研修
- ▼平成8年度
旧安代町内中学生のニュージーランド研修を開始。以後、毎年継続
- ▼平成9年度
ニュージーランド南島の生産者など5人が来町
- ▼平成10年度
ニュージーランド産リンドウを国内の主要花き市場に初出荷
- ▼平成11年度
リンドウの新規生産者拡大と栽培指導を実施
- ▼平成13年度
旧安代町内リンドウ栽培

後継者など6人が、栽培指導と視察

ニュージーランドのクロップ&フード研究所との赤いリンドウ共同研究を開始

▼平成14年度
旧安代町長を団長とする9人の視察団派遣。クロップ&フード研究所でニュージーランドとの合同育種について基本合意する。

▼平成15年度
旧安代町内生産者1人が栽培指導のためニュージーランド訪問

▼平成16年度
旧安代町内生産者1人が栽培指導のためニュージーランド訪問(11月)。ニュージーランドで栽培されたラブリアシロの挿し芽1000本を9月に逆輸入。冬季の鉢物栽培の可能性を調査。9月にホロフエヌア地区長夫妻が同地区の中学生とともに旧安代町を訪問



平成18年度の行政連絡員

市民と行政をつなぐパイプ役を担う行政連絡員が決まりました。
ここでは、3地区167行政区の行政連絡員を紹介します。(敬称略)

西根地区 52



各行政連絡員に、田村正彦市長から委嘱状が手渡されました(4月18日、松尾地区行政連絡員会議)

館腰 間羽松 中村 五百森 中関 両沼 北村 白屋 洪川開拓 洪川 大石平 山子沢 岡村 山後 雇用促進課 松川 下町3区 下町2区 下町1区 仲町 上町 駅前2区 駅前1区 米谷忠充 渡辺東六 江刺家敏美 佐々木妙子 工藤成子 小山田静子 遠藤久美子 山子沢清八 遠藤真由美 田村悦子 伊藤淳 田村三男 井上一男 竹田由松 坂本正与 佐々木枝佐男 工藤正雄 工藤武雄 松村功 工藤寿一 遠藤徳三郎 瀬川常美 遠藤恵美子

松尾地区 18

町組 阿部幸雄 高宮 工藤徳三 薬師 伊藤寿 上平笠 伊藤吉雄 中平笠 高橋正志 下平笠 高橋勝与 南平笠 高橋清悦 東 鈴木力 大久保 田村広子 共新 竹田三郎 小福田 高橋英雄 大泉 田村和雄 駅前 高橋昌利 わし森 高橋正敏 柿沢 山崎勇 笹目 高橋忍 松久保 遠藤久作 山崎 西山辰男 堀切 松浦征美 寺田新田 熊谷勉 野口 遠藤一三 寺田 鈴木セツ 帷子 遠藤定見 土沢 佐々木英樹 若谷地 小野寺新市 川原目 佐藤喜久治 上関 熊沢博 荒木田 山本与四郎 館沢 山本与四郎 安比(松尾) 大塚康男 時森 杉沢徳宣 中松尾 長坂祐一 松尾 佐々木征支郎 小屋の沢 高橋賢 田村亨 大花森

安代地区 97

野駄 佐々木春男 上野駄 工藤立見 中沢 高橋元矢 前森 寺田久 北寄木 高橋秋彦 南寄木 高橋長八 寄木新田 高橋一彦 上寄木 高畑章子 畑 高畑章子 金沢 伊藤幸男 柏台2丁目 菅原一兄 柏台3丁目 村瀬 誠 安比(安代) 石坂勇 細野 立花秀一 豊畑 小野さよ子 星沢 阿部芳秋 黒沢 立花ヒサ 赤坂田 山山一典 寄木 斎藤秋子 扇畑 遠藤義男 松木田 阿部力雄 小屋畑 村上健一 高畑 高村敏雄 新町1区 中村優子 新町2区表 阿部栄一 新町2区裏 大森ハルコ 新町3区 村上忠男 新町4区 高村幸蔵 寺田 高木勝男 雇用促進課(安代) 嶋崎裕美 新町5区 石田秀悦 新町6区 目時東次郎 新町7区 北館栄 呷田アト 橋本英子 寺志田アト 橋本英子

コーポ橋本 橋本英子 向久保1 遠藤治勝 向久保2 伊藤忠男 向久保3 佐藤実 新町8区 中川原重子 清水1区 木村久子 清水2区 田鎖忠志 清水3区 小山田重郎 曲田住宅 斎藤重孝 保土沢 盛内盛光 曲田 斎藤守美 横間 山山久美子 有矢野 盛内説男 小柳田1区 安ヶ平英男 小柳田2区 大森秀夫 小柳田3区 小林竹男 小柳田4区 小山田嘉太郎 五日市1区 羽沢栄喜 五日市2区 羽沢栄喜 五日市3区 羽沢栄喜 五日市4区 山山二朗 目名市 小笠原春巳 戸沢 滝沢勝利 川原1区 佐藤光男 川原2区 山山悦郎 日影 遠藤義弘 湯の沢 伊藤誠蔵 繋沢 伊藤実 石神1区 橋本敏衛 石神2区 馬場芳市 中佐井1区 斎藤政司 中佐井2区 佐藤和典 中佐井3区 佐久間敏 中佐井4区 阿部公悦 岩屋 小山田光幸 岩木 佐藤勝俊 土沢 北口善司 苗代沢 八幡蔵

姥子石 八幡範男 田中 川又盛栄 矢神 川又繁信 矢神住宅 上野和子 新興通り 工藤博明 杉沢 高村恭平 栗木田 八幡敏明 平又 泉山新作 長者前 三浦勝行 上川原 安保正文 上田山 山山紘一 鳥居元 八幡輝夫 沢口 三ヶ田定子 本町 安保則雄 下田山 金沢智仁 下川原 八幡克雄 愛の山1区 関祐司 愛の山2区 佐々木正春 愛の山3区 川又玉蔵 愛の山4区 米川一 石名坂1区 加賀谷俊和 石名坂2区 三浦恵一 石名坂3区 沢田友栄 石名坂4区 八幡勝 折壁2区 角館繁美 折壁3区 角館重男 折壁4区 三浦末吉 日泥 三浦繁 切通 三浦義政 瀬ノ沢 斎藤由太郎 戸鎖 山本キノ 佐比内 関良雄 館市 山本繁憲 兄畑 阿部正勝 下兄川 杉本六太郎 中兄川 関卓巳 上兄川 佐藤広幸

褒章

藍綬褒章 (統計調査)



さいとう やす お
斎藤 安男さん

(74歳・安代寄木)

斎藤さんは昭和25年から平成17年まで連続12回、国勢調査に従事。農林業センサス、事業所・企業統計など通算60回の各種調査に当たり、行政施策の基礎資料充実に貢献しました。また、旧安代町統計調査員協議会理事として、他の調査員の模範となっています。

2006年

叙勲・褒章

国や地方の発展などに功績のある方を顕彰する2006年・春の叙勲と褒章の受章者が発表されました。本市から、大森満夫さんが瑞宝双光章(叙勲)、斎藤安男さんが藍綬褒章を受章しました。おめでとうございます。

叙勲

瑞宝双光章 (地方自治)



おおもり みつ お
大森 満夫さん

(70歳・清水)

大森さんは、昭和29年に旧荒沢村役場で採用。旧安代町役場で総務課長、収入役を経て、平成3年から8年間、助役を務めました。在職中は、リンドウ栽培の普及を推進し、全国に誇る特産品としたほか、スキー国体の開催など、旧安代町の施策推進に尽力しました。

市交通安全協会、同母の会の両団体が発足

旧3町村の交通安全協会と交通安全母の会は5月2日、3団体を合併し、市交通安全協会と市交通安全母の会を発足しました。交通事故のない安全な地域づくりを目指し、各種啓発活動などを一層推進します。

設立総会は同日行われ、関係者約40人が出席。田村正彦市長、高橋隆浩八幡平幹部交番所長が、交通事故防止活動への期待を込めて、祝辞を述べました。



3月27日、交通安全協会の合併調印する写真左から杉沢、伊藤副会長、竹田会長

べました。

総会では、同協会、同母の会の役員を選出。事故防止を図る啓発活動など本年度の事業計画が承認されました。両団体とも旧西根町、旧松尾村、旧安代町の組織は、地区組織として存続し、独自の事業を進めることとなりました。

両団体は、旧3町村の団体を統合するため、3月27日に合併の調印を行っています。

両団体の会長、副会長は次のとおりです。(敬称略)

◆交通安全協会 会長・竹田信男(西根)、副会長・杉沢徳宣(松尾)、伊藤重高(安代)

◆交通安全母の会 会長・高橋ミト(松尾)、副会長・田村フミ(西根)、大森貞子(安代)



同協会母の会の合併が決まり握手する、写真左から大森副会長、高橋会長、田村副会長(3月27日)

西根

旧西根町の町花で絶滅危惧種ムラサキの増殖を研究する盛岡農高生物工学科のムラサキ保護研究班は5月6、7の両日、道の駅にしね生産物直売所で、伝統工芸の南部紫根染作品を展示、即売しました。作品はハンカチやスカーフなど小物類。盛岡市の染色家藤田繁樹さんの指導を受けて生徒が製作しました。研究班の鈴木里菜さん（3年、大更）は「地元西根のムラサキの魅力を学べた」と話しました。



紫根染の小物を販売する盛岡農高ムラサキ保護研究班



上坊牧野でのんびりと過ごす牛たち

畜産農家の効率的な経営と労働時間の軽減を目的にした、牛の放牧事業は5月9日、上坊牧野で始まりました。初日は、青空が広がる天気。に恵まれ、牛たちが運ぶトラックが次々と到着。この日、33戸から208頭の乳牛が入牧しました。牛たちは、体重測定の後、きれいに体を洗ってもらってから、広々とした大地に放されました。今後、牛たちは10月ごろまで青草をはみながら、のんびり過ごします。

ムラサキ研究の成果を伝統工芸で発表

医療や看護に理解を深めてもらおうと西根病院は5月10日、高校生を対象にふれあい看護体験を実施しました。これは、ナイチンゲールの誕生日に当たる5月12日が看護の日と定められていることを記念して行われています。看護体験には平館高12人、盛岡南高1人、いずれも市内に住む13人が参加しました。参加者は、看護師、栄養士、理学療法士など、医療や介護に携わる仕事の希望者。同院の

未来のナイチンゲールが看護実習に奮闘

塚富貴恵看護師長の指導の下、病院で働く人の仕事や看護の在り方などを学びました。生徒たちは、病棟に移動して、看護実習も体験。白衣に身を包み、患者の手や足を洗ったり、髪をとかしたりしながら、会話を弾ませました。看護体験に参加した泡淵静香さん（平館高3年、平館）は「家でも大好きなおばあちゃんの手もみなどをしてみたいです。将来は介護福祉士になりたい」と、決意を新たにしました。



ふれあい看護体験に参加した高校生は、患者と会話を弾ませながら、手や足を洗ったり髪をとかししたりしました

緑のじゅうたんの上で牛たちはのんびり

八幡平市

エナード株式会社（株）が市第1号工場立地に調印

八幡平市が誕生して初の工場立地として、深夜電力利用床暖房システム製造のエナード株式会社（高橋充代表取締役、本社山形県山形市、資本金1千万円）が、平笠地区に立地することとなり、5月1日、市役所3階会議室で工場立地協定書の調印式が行われました。

調印式では、斎藤淳夫県企業立地推進課総括課長の立ち会いの下、高橋充代表取締役と田村正彦市長が協定書に調印した。



協定書を交わり握手する高橋充代表取締役（写真左）、斎藤淳夫県企業立地推進課総括課長（写真中央）、田村市長



協定書に調印する田村市長と高橋充代表取締役

田村市長が、「この地で業績を上げて、本市の雇用創出に、つなげてもらえることを期待します」と歓迎のあいさつをしました。

エナード株式会社は、平成12年に設立。低温水パネル暖房・給湯システム（ウエルエコシステム）、電気蓄熱床下暖房システムの設計、製造、販売などを手掛けています。本市の工場は、組み立て工場と配送センターの機能をもつ東北支店として設置し、本県をはじめ、北東北3県への製品供給の拠点と位置づけるものです。6月から第1期工場による操業を開始し、平成19年4月までに3棟の工場を完成させる予定です。

クリーン作戦できれいなまちづくりを

「八幡平市クリーン作戦」が4月29日早朝、市内全域で行われました。

この活動は、地域ぐるみの一斉清掃を通じてきれいな八幡平市をつくろうと実施しているものです。当日は市内各所でたくさんの方が協力して道路とその周辺などのごみ拾いに励む姿が見られました。道路沿いのポイ捨てごみが多く目に付きました。みんなでルールを守り、きれいなまちをつくっていきましょう。



大更駅前地区では自転車などのごみも集められました

明るい地域へ、東北電力が街路灯を寄贈



田村市長に目録を贈る渡辺所長（左）と阿部所長（中央）

東北電力株式会社盛岡営業所（渡辺泰宏所長と株式会社ユアテック盛岡営業所（阿部正徳所長）は5月10日、市に街路灯10灯を寄贈しました。当日は、渡辺、阿部両所長が「明るいまちづくりに役立ててほしい」と述べ、田村正彦市長に街路灯10灯と取り付け工事一式の目録を手渡しました。両営業所の本市に対する街路灯寄贈は旧3町村から行われ、これまで340灯の街路灯が寄贈されています。

安代



田山地区の地域防災活動の拠点施設として活用されます

安代地区田山の市消防団35分団コミュニティー消防センターが完成し、5月13日に落成式が行われました。落成式には関係者約70人が出席。完成を祝い、神事が行われました。田村正彦市長はこの施設を拠点に、連携を深めながら、地域防災に尽力してほしい」と期待を込めました。この施設は、建物建築費約1880万円、延べ床面積約122平方メートルで、消防詰所や集会施設として活用されます。

35分団コミュニティー消防センターが完成

子どもたちが安心してスポーツに取り組める環境をつくろうと、ジュニアスポーツ指導者講習会が5月14、18の両日、安代若者センターで行われました。講師は、日本体育協会公認の高橋一男さんと、全米アスレチックトレーナー協会公認の狩野桂子さん。講習会では、成長期の子どもの身体機能について講話を受けたほか、けが予防法や外傷の応急措置なども実技を交えて学びました。



子どもの成長曲線に合わせた指導方法を学びました

子どもたちにスポーツを安全に学ばせたい



出場した選手たちは、自己ベストの更新を目指して、最後まで全力で駆け抜けました

安代地区民の健康増進と親ばくを図ろうと、第36回市安代地区健康マラソン大会兼第18回親子マラソン大会は5月14日、安代若者センターを発着点に行われました。コースは、学年や年齢に合わせて2、3、5歳の部門を設定。当日は、あいにくの小雨模様でしたが、95人と11組の親子がマラソンやウォーキングに出場しました。開会式では、田山小2年の

工藤楓悠君が「最後まで全力で走ります」と元気よく選手宣誓。けがを防止しようと、全員で準備体操を行いました。午前9時、いよいよ2キロ部門から競技が始まりました。出場者は、号砲とともに勢いよくスタート。新緑に囲まれたコースで、自己ベストを更新しようとして健脚を競ったり、景色と澄んだ空気を楽しんだりしながら、ウォーキングで心地よい汗を流しました。

新緑の中、安代健康マラソンの号砲が響く

松尾

学習院八幡平校舎が閉鎖。跡地は公園化へ

学校法人学習院は、松尾地区緑が丘にある学習院八幡平校舎を閉鎖することとした。同校舎は学習院の校外学習施設として、学生や生徒が宿泊し、課外学習やスキー体験の拠点として利用されてきました。同校舎は、昭和46年に旧松尾村が学習院に無償で譲渡。約11畝の敷地は学習院が民間から購入しました。建物譲渡の協定で、学習院が建物の使用を終えた場合は、建物を旧松尾村に返還することになっていました。市は、学習院が同校舎建物を解体した上で、土地の譲渡を受け、活用を検討しています。5月9日に開かれた第1回市議会臨時会では、建物の返還を受ける権利を放棄する議案が提案され、承認されました。



学習院八幡平校舎に到着された皇太子さま（今上天皇）と浩宮さま（皇太子さま）【昭和63年2月26日撮影】

同校舎は、学習院で学ばれた皇太子さまが訪問されるなど、皇室とゆかりが深い施設。市と学習院は、同校舎を閉鎖した後に、建物や敷地が荒廃することを懸念していました。市では、この由緒ある場所を記念公園とする方向で検討し、学習院では記念碑を設置する考えです。



閉鎖が決まった学習院八幡平校舎

美しい景色を眺めながら、本格的なお茶を楽しんでもらおうと、森林ふれあい学習館は5月13、14の両日、お茶会を開きました。お茶会は1年に2回、八幡平が一番美しい春と秋に野外で開催。今回は、小雨のため同施設内に茶室を開設し行われました。お茶をたてたのは、裏千家「開社中」の女性4人。和のもてなしを受けた参加者は、ゆつくりとした時間を、満喫しました。



訪れた人たちは和のもてなしで心を和ませました

観光も茶道も、おもてなしの心が秘けつ

いわて観光の日を記念して講演会を開催



テレビ中継を例に挙げ、観光振興策を提案する平井アナ

八幡平地域の国立公園指定50周年を記念して、助県観光協会は5月16日、いわて観光の日記念講演会を八幡平ロイヤルホテルで開きました。同協会は毎年この日を、いわて観光の日と定め、県民が一丸となつて岩手の観光を推進しようとするものです。講師を務めた、テレビ岩手アナウンサーの平井直子さんは「観光資源をいろいろな角度から見詰め、魅力を伝えることが大切です」と話しました。

互いの健闘をたたえながら ほとばしる汗・安代中の魂

学校創立60周年を迎えた安代中学校の大運動会



各組とも工夫を凝らし、声が枯れるまで応援した「応援合戦」

市内小・中学校のトップを切った安代中学校（外岡立之介校長、生徒116人）のほか5校で5月20日、運動会がそれぞれ行われました。

安代中学校の大運動会は、今年創立60周年の記念大会。スローガン「いざ進め 勝利のために」一人一人が力を合わせて「の下、紅組と白組に分かれて、互いをたたえながら熱戦を繰り広げました。

競技は、個人・団体を合わせて17種目。両組がエールを交換した後、応援合戦で士気を



バランスと信頼関係がポイントの「ASHIRO 2006」



25個のタイヤをより多く陣地に引き込む「可憐なる戦い」。気迫とフェアプレーが光りました

高め、競技が始まりました。個人種目の徒競走に続いて、学年の団体種目を実施。1学年団は「呼吸を合わせて1・2・3!」、2学年団は「回れ×3」、3学年団は「頭と体は使おう」と、各学年ともに趣向を凝らした競技で、会場をわかせました。

同校運動会のメイン種目は、全学年男子で行う組体操「ASHIRO 2006」と、全学年女子生徒がタイヤを奪い合う「可憐なる戦い」。男女ともに気迫を前面に出し、創立60周年を迎える安代中の伝統競技を、信頼と友情で成功させました。

白熱した競技の結果、総合優勝は白組が獲得し、紅組の4連覇をはばみました。

みんなの作品

～松野小～



6年
木村 大翼くん



「松野小学校」



2年
高橋 美優さん



「ふしぎなたまごの中からは…おにぎょういっぱい」



4年
高橋 幸司くん



「くつの絵」

ZOOM UP



「地域社会の基本は人。全国に誇れる市をつくり上げるには、市民の協力が欠かせない」と、瀬川議長は協働のまちづくりを基本姿勢に据える。5月9日、市議会議長に就任した。旧西根町議初当選以来9年、「教育と人づくり」をテーマに掲げてきた。「市には農業と観光という素晴らしい資源がある。これに市民が一体となってまちづくりを進めれば鬼に金棒だ」と、市の明るい未来を確信する。「旧3町村にはそれぞれの歴史や文化のよさがある。それを尊重し、伸ばし合いながら進めることが重要」と誕生して間もない市の課題を挙げた。「議会活動は全体を見据えた、建設的な議論が大切。本音で語り合える場として」と中学時代に3年間取り組んだ相撲と同様に、いつも正攻法が信条だ。「牛舎で体を動かしていると、自然と考えがまとまる」と、笑顔をのぞかせ、牛たちが待つ書齋へと忙しく向かった。

瀬川 健則さん

●せがわ・たてのり 平成9年9月、旧西根町議に初当選し連続2期。在任特例で市議会議員を務め、現在市議は2期目。議員生活は通算9年。平成9年、田頭北部牧野組合組合長に就任するなど要職を歴任。家業は酪農。乳牛75頭、水田1町歩ほど営む。中学時代は相撲で鍛え、高校ではラグビーで北奥羽大会決勝まで進んだスポーツマン。59歳。父、妻、長男、次男の5人家族。血液型A型。田頭地区。

広報クイズ No.9 6月1日号の問題

市が発見に取り 組む、新しいリ ンドウの色は？

正解者の中から抽選で3人の方に500円分の図書カードをお贈りしますので、どうぞ応募ください。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール（パソコン、携帯電話）に「答え、住所、氏名、年齢、行政区」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 6月19日（月） 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき 〒028-7192（住所不要） ☆ファクス 75-0469

☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp

*メールのタイトルに必ず「広報クイズ」と入力してください。

◎第8回の正解 「10.6*0.6」 ◎応募者数 15人 ◎正解者数 15人

◎当選者 一柳良二さん（平舘）、大坪健二さん（松尾寄木）、八幡寛子さん（沢口）

社)八幡平市体育協会

☎70-1600

体力づくりにトレーニング室の活用

6月の総合運動公園体育館トレーニング室利用講習会は次のとおりです。体力づくりにぜひご利用ください。

■日時 6月4日(日)、13日(火)、18日(日)、22日(木)、28日(水)、午前9時半～11時半【13、22日は午後2時～4時、28日は午後6時半～8時半】

講習日以外でも、平日の日中は市体育協会の職員が対応します【要予約】。

市総合運動公園の利用について詳しくは、市教育委員会生涯学習課体育振興係(☎76-2111、内線1344)または(社)市体育協会(☎70-1600)まで。

市民を対象にした各種スポーツ教室

【市民ゴルフ教室】

■日時 6月14日(水)～10月までの毎月第2・4水曜日、午後1時半～3時

■場所 南部富士カントリークラブ

■対象者 市民または市内に職場がある人

■参加料 3,000円(保険料含む)

申し込みなど詳しくは、市ゴルフ協会事務局(☎76-3420)まで。

荒屋公民館

☎72-2505

世代間交流「ふれあい農園」がスタート

5月13日、「育てる・食べる・交流する」をテーマに地域世代間交流「ふれあい農園」が始まりました。当日は、地区の子どもとお年寄り20人が参加。子どもたちはお年寄りから指導を受けながら、畝での耕作、堆肥運び、ジャガイモやトマトの苗植え、ハウレンソウなどの種まきを行いました。

同農園は、9月までの月2回(第2・4土曜日)行い、10種類の野菜を育てます。10月には収穫交流会を予定していますので、お気軽に参加ください。



気持ちを込めて、マルチに穴あけ！

【市民卓球教室】

■日時 10月までの毎週土曜日、午後6時～9時

■場所 大更公民館

■対象者 小学生以上の市民

■参加料 1,500円(保険料含む)

※参加者は各自、ラケットを用意してください。
申し込みなど詳しくは、市卓球協会事務局(☎77-2216)まで。

行政区対抗のソフトボール大会を開催

第26回西根地区ソフトボール大会(第21回西根地区総合体育大会行政区対抗種目)を次のとおり開催します。

▶日時 7月2日(日)、午前8時開会

▶場所 三ツ森グラウンド

▶参加資格 西根地区に居住する35歳以上(18年4月1日現在)の人

▶チーム編成 総合体育大会の行政区単位で編成

▶参加料 1チーム1,000円

▶申込期限 6月26日(月)

申し込みなど詳しくは、(社)市体育協会(☎70-1600)まで。

田頭公民館

☎76-2521

新しい田頭公民館を利用しませんか？

田頭公民館は、平屋の木造建てとして生まれ変わってから早1年が過ぎました。たくさんの皆さんに公民館を使っただけ感謝しています。大きい集まりに使える研修室、和室、会議室など使い勝手が良い公民館です。まだ来たことのないという皆さんもぜひご利用ください。

休館日は第2、第4日曜日です。部屋の使用については予約で受け付けていますので上記の電話番号まで問い合わせください。



一番広い研修室は健診などにも利用されています

MUSEUM

市博物館 ☎63-1122 FAX63-1123

博物館だより

博物館考古セミナーのご案内

◆第1回「八幡平市の新たな歴史発見を求めて」【6月3日(土)、午前10時～正午、西根地区市民センター】

◆第2回「考古学資料の実際的な取り扱い方」【6月24日(土)、午前10時～、市博物館】 地表面に散らばっている土器片や石器の取り扱い、土器の復元、古銭の保存方法など基本的なことについて説明します。

◆第4回「天台宗寺院と観音信仰について」【8月26日(土)】 西根地区市民センターに9時に集合し、市内外の寺社(豪族屋敷【写真右】・白坂観音堂・天台寺など)を回ります。拝観料300円が必要です。

◆第6回「八幡平市の中世城館を歩く」【10月28日(土)】 西根地区市民センターに9時に集合し、平館城・田頭城・寺田城を回ります。

第3回【7月22日(土)】、5回【9月23日(土)】、7回

【11月25日(土)】、8回【12月9日(土)】については、午前10時から西根地区市民センターで行います(テーマは先月号で紹介したとおりです)。

この講座・演習は、実際に歩いて地域を知るとともに、考古・歴史に対する客観的な考え方・見方、具体的なモノ(資料)の取り扱い方を学ぶものです。ふるって参加ください。

申し込みなど詳しくは、市博物館(☎63-1122)まで。申込期限は各回開催日の3日前です。



堀を巡らす豪族屋敷(平笠下村)

LIBRARY

市立図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより

新着図書紹介

■書名	■著者
【一般向け】	
生協の白石さん	白石 昌則
減びゆく国家	立花 隆
県庁の星	桂 望実
パズル・パレス(上・下)	ダン・ブラウン
【児童・生徒向け】	
きょうから体育が好きになる！(全5巻)	下山 真二
ケイゾウさんは4月がきらいです。	市川 宣子
ぼくによろしく	ガリア・ロンフェデル・アミット
おかあさん、げんきですか。	武田 美穂

■■■ 行事・休館日のお知らせ ■■■

▶おはなしのじかん 6月10日(土)・24日(土)・7月8日(土)、いずれも午後3時～

▶6月のテーマ展 「ワールドカップ出場国」

▶休館日 7月3日(月)

楽しいお話いろいろ
子ども図書館まつり

市立図書館では5月13日、第48回子どもの読書週間になんだ「子ども図書館まつり」を開催しました。

会場では、図書館をどれだけ知っているかを試す「図書館たんけん！クイズ」やお話会、からまつ文庫(滝沢村)の皆さんによる手作り大型紙芝居の上演が行われ、32人の参加者は楽しいひとときを過ごしました。



工夫を凝らした手作りの紙芝居が披露されました

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

- 八幡平市役所 76-2111
- 松尾総合支所 74-2111
- 安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス
http://www.city.hachimantai.lg.jp



田頭小学校運動会
(5月20日、田頭小学校校庭)



田頭小学校運動会
(5月20日、田頭小学校校庭)



安代中学校運動会
(5月20日、安代中学校校庭)



松尾中学校運動会
(5月20日、松尾中学校校庭)



松尾中学校運動会
(5月20日、松尾中学校校庭)

6月から市斎場の休日 1月1日と1月2日に

平成18年6月から市斎場は、「1月1日」と「1月2日」が休日となり、これまで休日となっていた「12月31日」と「友引」の日は運営することとなりました。

使用できる時間と予約時の連絡先は次のとおりです。

■使用できる時間 午前9時、午前10時、午後1時、午後2時

■予約時の連絡先 平日は市清掃センター(☎76-2814)、土曜日・日曜日・祝日は市斎場(☎76-2031)まで。

各種安全衛生免許の 出張特別試験を実施

財団法人安全衛生技術試験協会では、次のとおり出張特別学科試験を行います。

■期日 8月17日(木)

■場所 岩手産業文化センター(アピオいわて)

■試験の種類 一級・二級ボイラー技士、ボイラー整備士、クレーン・デリック運転士(クレーン限定)、移動式クレーン運転士、一種・二種衛生管理者、潜水士

■試験手数料 8,300円(各学科試験とも)

■申請期間 6月26日(月)から30日(金)まで

詳しくは、財団法人岩手労働基準協会(☎019-623-6521)、または社団法人日本ボイラ協会岩手支部(☎019-624-5139)まで。

盛岡さんさ踊りパレード 市民チームで参加しよう

昨年まで「松尾さんさ」と「安代りんどう」で出場していたチームを調整して、8月1日から行われる盛岡さんさ踊りパレードへの市民参加を予定しています。次のとおり練習を行いますので、興味のある方は直接、練習会場にお越しください。初心者も大歓迎です。

■練習日 6月13日(火)から毎週火・木曜日、午後7時から9時まで

■場所 松尾地区柔剣道場
※安代地区の練習は7月から予定しています。地区内に配布されるチラシをご覧ください。

詳しくは、松尾さんさ踊り愛好会(佐々木、☎74-4363)まで。

高齢者の無事故無違反 コンクール参加者募集

県交通安全協会と各地区交通安全協会では、高齢ドライバーの無事故無違反コンクールを実施します。参加は無料。期間終了後、無事故無違反を達成した人の中から抽選で40人に旅行クーポン券を贈呈します。

■対象者 県内在住で65歳以上のドライバー

■実施期間 7月1日(土)から12月31日(日)まで

■申し込み締め切り 6月23日(金)

申し込みなど詳しくは、(社)岩手県交通安全協会(☎019-652-4597)まで。

仙台国税局では 税務職員を募集

仙台国税局では、平成19年度に採用する国家公務員Ⅲ種税務職員(高校卒業程度)の採用試験を次のとおり実施します。

■受験資格 昭和61年4月2日から平成元年4月1日生まれの方

■受験申込受付期間 6月20日(火)から27日(火)まで

■受験申込書の請求 最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局

■問い合わせ先 人事院東北事務局(☎022-221-2022)、仙台国税局人事第二課(☎022-263-1111)

児童扶養手当など 支給月額が改定に

平成18年4月から、児童扶養手当と特別児童扶養手当の支給月額が、物価スライド制などにより、次のとおり減額改定されました。

■児童扶養手当

○全部支給 (改定後:41,720円)
(改定前:41,880円)

○一部支給
(改定後:41,710円~9,850円)
(改定前:41,870円~9,880円)

■特別児童扶養手当

○1級 (改定後:50,750円)
(改定前:50,900円)
○2級 (改定後:33,800円)
(改定前:33,900円)

詳しくは、市生活福祉部児童福祉課児童福祉係(☎76-2111、内線1164)まで。

6月のあそぼう会 平館保育所で開催

西根地区の保育所(園)では、未入所(園)児を対象に、6月の遊び方を平館保育所で開催します。

■開催日時と内容 6月13日(火)、午前9時半から11時まで、「子どもたちと一緒に、外で元気に遊びましょう」(持ち物は帽子、雨天時は内履き)

詳しくは、平館保育所(☎74-2025)まで。

花輪線写真コンテスト 入賞作品を展示します

J R東日本花輪線整備促進期成同盟会では、平成17年度花輪線写真コンテストの入賞作品を次のとおり展示します。

■期間 5月31日(水)~6月15日(木)

■場所 西根地区市民センター

詳しくは、市企画総務部総合政策課(☎76-2111、内線1225)まで。

市をPRするビデオ製作者を募集 ～ふるさとCM大賞へ応募しませんか～

市では、岩手朝日テレビ主催の「ふるさとCM大賞」に、市代表として参加する作品を募集します。

あなたのセンスと企画力で、新生「八幡平市」をPRする絶好の機会です。個人でも、学校や職場などの団体でも構いません。積極的なご応募をお待ちしています。

募集要項は次のとおりです。

▶内容 市の特徴を表現した30秒のCM作品(未発表のもの)

▶タイトル 25字以内

第1回八幡平市民号 参加者を募集します

J R大更駅、びゅうプラザ盛岡では、「第1回八幡平市民号」を次のとおり開催します。

団体専用列車で「津軽西海岸と不老ふ死温泉」を訪れます。

■開催日 6月20日(火)から21日(水)まで(1泊2日)

■見学先 能代エナジウムパーク、相撲資料館、高山稲荷神社、鶴の舞橋、五所川原立佞武多の館

■宿泊 不老ふ死温泉(青森県)

■乗車駅 盛岡駅、東大更駅~兄畑駅の各駅(乗車時刻は後日案内)

■旅行代金 盛岡駅:1人30,500円、東大更駅~松尾八幡平駅間:1人29,800円、安比高原駅~兄畑駅間:1人29,500円

■募集定員 120人(定員になり次第締め切ります)

■問い合わせ・申し込み先 J R大更駅(☎76-3115)

クマ出没注意発令中 入山の際には注意を

今年は、ブナなどの実の凶作が見込まれ、例年よりもクマによる人身被害や農畜産物被害の増加が予測されることから、全県に「ツキノワグマの出没に関する注意報」が発令されています。

これから山菜採りや溪流釣りなどで入山する際は、笛、鈴、ラジオなど音のするものを身に付けて単独行動はできるだけ避け、複数で行動しましょう。クマの糞や足跡などを見つけたら、すぐ引き返すか、迂回しましょう。また、家の周りに残飯など餌になるようなものを捨てないようにしましょう。

万が一クマに出会ったら、クマを興奮させないように静かに後退し、そっと立ち去りましょう。

■問い合わせ先 市産業建設部農林振興課林業係(☎76-2111、内線1283)

▶テープの規格 VHSまたはミニDV(デジタルビデオカセット)。DVDなど、テープ以外による応募はできません。

▶申込期限 6月23日(金)

▶作品の提出期限 10月20日(金)

なお、応募形式や、作品作成上の留意事項が記載された詳しい募集要項を希望する人は、送付先の住所、氏名とともに、「CM大賞資料希望」と書いて、〒028-7192(住所不要)、市企画総務部総務課(ファクス75-0469、Eメールsomuka@city.hachimantai.lg.jp)まで請求してください。

詳しくは、市企画総務部総務課広報統計係(☎76-2111、内線1216、1217)まで。

市民に役立つ情報掲示板

詳しくは本庁・西根総合支所(☎76-2111)、松尾総合支所(☎74-2111)、安代総合支所(☎72-2111)の各課へ

市内総合

【本庁・総務課】

▶ 6月25日(日) 市消防演習(8:00～、松尾地区総合運動公園)

【本庁・生涯学習課】

▶ 6月3日(土)、10日(土)、17日(土)、24日(土) 市民卓球教室(18:00～21:00、大更体育館)

▶ 6月4日(日)、13日(火)、18日(日)、22日(木)、28日(火) トレーニング室利用講習会(9:30～11:30【13、22日は14:00～16:00】・【28日は18:30～20:30】、市総合運動公園体育館)

▶ 6月14日(火) 市民ゴルフ教室(13:30～15:00、南部富士カントリークラブ)※以後10月まで毎月第2・4水曜日開催

【本庁・商工観光課】

▶ 7月1日(土) 岩手山山開き(6:00～12:30、焼走り登山口・山頂)

西根地区

【西根総合支所・地域振興課】

▶ 6月20日(火) 行政相談(9:00～12:00、西根地区市民センター)

▶ 6月28日(火) 盛岡社会保険事務所の出張相談(10:00～15:00、市商工会館)

【本庁・市民健康課】

▶ 6月6日(火) 乳児健診(受け付け13:15～14:00、田頭公民館)

▶ 6月8日(木) 1歳6カ月健診(受け付け9:30～10:00、田頭公民館)

▶ 6月10日(土) ふれあい(心配ごと)相談(9:00～12:00、西

根地区市民センター)

▶ 6月15日(木) 全血献血(9:30～11:00・市役所、12:15～13:30・アステラス東海㈱西根工場、15:00～16:30・盛岡信用金庫西根支店前)

▶ 6月19日(月) こころの健康相談(13:00～、西根地区市民センター)※4日前までに要予約

▶ 6月20日(火) 犬・猫引き取り(10:30、市役所)

▶ 7月10日(月) ふれあい(心配ごと)相談(9:00～12:00、西根地区市民センター)

【本庁・生涯学習課】

▶ 7月2日(日) 第25回西根地区ソフトボール大会(8:30～、三ツ森グラウンド)

▶ 7月5日(火) 第27回西根地区男女混合ゲートボール大会(9:00～、市総合運動公園多目的運動広場)

▶ 6月13日(火) 柏台地区健康相談(受け付け10:00～10:30、柏台地区センター)

▶ 6月19日(月) こころの健康相談(13:00～、西根地区市民センター)※4日前までに要予約

▶ 6月20日(火) 3歳児健診(受け付け12:30～12:45、松尾保健センター)

▶ 6月26日(月) ふれあい(心配ごと)相談(9:00～12:00、市総合福祉センター)

▶ 7月3日(月)、8日(土) 結核検診・循環器検診(受け付け9:00～11:00・13:30～14:30、松尾保健センター)

▶ 7月4日(火) 乳幼児健診(受け付け12:30～12:45、松尾保健センター)

▶ 7月5日(火) 結核検診・循環器検診(受け付け9:00～11:00・13:00～14:30、柏台地区センター)

民館【12日】・細野婦人の家【13日】・畑公民館【14日】・安代地区体育館(旧健康増進センター)【15、16日】)

▶ 6月12日(月) ふれあい(心配ごと)相談(9:00～12:00、ふれあいセンター安代)

▶ 6月22日(木) こころの健康相談(13:00～、安代保健センター)※4日前までに要予約

▶ 6月23日(金) 巡回リハビリ(9:00～12:00、安代保健センター)

▶ 7月7日(金) 3歳児健診(受け付け9:00～9:30、安代保健センター)、乳幼児健診(受け付け13:00～13:30、安代保健センター)

▶ 7月10日(月) ふれあい(心配ごと)相談(9:00～12:00、ふれあいセンター安代)

松尾地区

【松尾総合支所・総務民生課】

▶ 6月19日(月) 定例人権相談(9:00～12:00、市総合福祉センター)

▶ 6月20日(火) 犬・猫引き取り(10:00、松尾総合支所)

▶ 6月28日(火) 盛岡社会保険事務所の出張相談(10:00～15:00、市商工会館)※市商工会松尾支所での相談はなくなりました。

▶ 7月3日(月) 行政相談(9:00～12:00、柏台出張所)

【松尾総合支所・保健福祉課】

▶ 6月6日(火) 乳幼児健診(受け付け12:30～12:45、松尾保健センター)

安代地区

【安代総合支所・総務民生課】

▶ 6月9日(金) 定例人権相談(9:00～12:00、田山公民館)

▶ 6月14日(火) 行政相談(9:00～12:00、ふれあいセンター安代)

▶ 6月27日(火) 盛岡社会保険事務所の出張相談(13:00～17:00、市商工会安代支所)

▶ 7月4日(火) 犬・猫引き取り(10:30、安代総合支所)

【安代総合支所・保健福祉課】

▶ 6月5日(月)～9日(金) 準総合検診(6:30～9:00、館市公民館【5日】・田山体育館【6、7、8日】・浅沢公民館【9日】)

▶ 6月12日(月)～16日(金) 準総合検診(6:30～9:00、五日市公

人口の動き【4月30日現在()は前月比】

地区	西根	松尾	安代	計	男	女
人口	18,535 (－23)	6,870 (－11)	6,023 (－4)	31,428 (－38)	15,286 (－21)	16,142 (－17)
世帯数	5,960 (＋7)	2,329 (－1)	2,028 (＋2)	10,317 (＋8)		
出生 24人 死亡 33人 転入 89人 転出 118人						

平成18年市内発生交通事故、飲酒運転検挙者数、火災・救急出動状況

	人身	物損	負傷	死者	検挙者	火災	救急
4月	7件	44件	10人	0人	0人	3件	73件
累計	30件	241件	37人	1人	0人	7件	379件

休日当番医

【市内】(8:30～17:00、昼時間を除く)

月日	当番医	住所	電話番号
6月11日(日)	瓜田外科胃腸科医院	大更21-90-1	76-3220
18日(日)	東八幡平病院	柏台2-8-2	78-2511
25日(日)	西根病院	田頭22-79-1	76-3111
7月2日(日)	伊藤小児科医院	大更24-65-8	75-1816
9日(日)	畠山内科クリニック	田頭37-103-1	75-2355
16日(日)	平館クリニック	平館11-10-10	74-3120

【鹿角市】(9:00～20:00、市外局番0186)

月日	当番医	住所	電話番号
6月11日(日)	本田医院	十和田毛馬内字古下51	35-3002
18日(日)	大里病院	花輪字堰向56	22-1251
25日(日)	小笠原医院	十和田毛馬内字城ノ下19	35-2011

※7月2、9日は6月15日号(No.18)に掲載します

小児救急入院受入病院の当番

病院名	電話番号	当番日
岩手県立中央病院	019-653-1151	6/8、11、14、19、22、25、28、7/1、4、7
盛岡市立病院	019-635-0101	6/20
岩手医科大学付属病院	019-651-5111	6/7、10、13、16、21、24、27、30、7/3、6、9
盛岡赤十字病院	019-637-3111	6/9、12、15、18、23、26、29、7/2、5
もりおかこども病院	019-662-5656	6/17、7/8

＜小児救急病院の選び方＞

◆平日夜間 19:00～23:00→盛岡市夜間急患診療所(☎019-654-1080)、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院
◆日・祝日 9:00～17:00→休日当番医、19:00～23:00→盛岡市夜間急患診療所、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院

岩手医大からの出張診療日

◆国保安代診療所(☎72-3115)

出張診療日 毎週木曜日の午前中

診療科目 外科

◆国保田山診療所(☎73-2126)

出張診療日 6月15日(木)、7月6日(木)の午前中

診療科目 脳神経外科



健やかに (4月届け出分)

田中 翔(男／あゆ美／松尾寄木)

樋口 太星(男／和哉／大更)

八幡 怜雄(男／正人／姥子石)

橋本 拓樹(男／光幸／石神)

竹田 流唯(男／郷志／大更)

中村 暖永(男／裕二／松尾寄木)

齊藤 有徒(男／幸勝／矢神)

佐藤 樺厘(女／拓郎／松尾寄木)

佐々木 璃泉菜(女／和也／松尾)

大澤 未依(女／健一／大更)

松村 春妃(女／茂樹／大更)

齊藤 真心(男／英哲／殿坂下)

坂本 琉夏(男／和也／大更)

高橋 蓮(男／祐一／松尾寄木)

三浦 逢夢(男／孝志／大更)

花崎 蒼空(男／龍海／田頭)

田村 楓雅(男／司／松尾寄木)

藤原 凜乃(女／重良／田頭)

乙部 由羽(女／直樹／野駄)

山本 宇宙(男／弘樹／沖ノ平)

佐々木 孝介(男／真司／大更)

櫻井 柚奈(女／康夫／平館)

お幸せに

(松浦 淳 平館

(佐藤麻衣子 矢巾町

(大下 亘 盛岡市

(齋藤 利香 安代寄木

(金子 敏行 盛岡市

(中山 瑞穂 西根寺田

(欠畑 一幸 岩手町

(藤原美智子 田頭

(小林 正幸 上の山

(岩崎美奈子 盛岡市

(山口 秋則 大更

(平 優美 大更

(梶本 希 松尾

(五嶋 美香 盛岡市

安らかに

伊藤 民造 75歳 上関

祖利目勝幸 31歳 松尾寄木

安保美保子 66歳 下モ川原

畠山 彦市 85歳 和屋敷道ノ上

渡辺 信次 77歳 大更

工藤 武 74歳 大更

畠山 サキ 99歳 曲田

金澤 キエ 84歳 大更

谷地 静江 84歳 松尾寄木

赤根ツヤ子 79歳 松尾寄木

古川 藤一 90歳 松尾

工藤榮次郎 83歳 大更

岩田 昇 70歳 松尾寄木

村上オチエ 88歳 小屋畑

小野寺源喜知 82歳 田頭

田村 タカ 92歳 松尾

津志田フヨ 88歳 帷子

伊藤 ミサ 80歳 田頭

和田 サメ 87歳 柏台

村山 ユウ 80歳 大更

澤岸重次郎 70歳 田頭

高橋 弘 71歳 松尾寄木

松浦 愛子 94歳 野駄

高橋 清悦 65歳 松尾

山本 ミエ 93歳 館市

畠山 元春 63歳 松尾

三浦 ミヤ 73歳 大更

中嶋 由男 75歳 松尾

小野寺幸吉 88歳 平笠

館柳サキヨ 92歳 野駄

掲載は届け出順で届け出人の希望のみ行っています(敬称略)

両翼92mの本格的な施設 甲子園へのドラマを生む 市総合運動公園の野球場

市総合運動公園野球場は平成13年に完成しました。両翼92m、センター122mある本格的な野球場。メインスタンド762人、内野席1,340人、外野席(芝生)2,352人の収容が可能です。7月13日から始まる、第88回全国高等学校野球選手権岩手大会の会場地として、甲子園を目指す球児たちの熱い戦いが繰り広げられます。(写真は平成13年、こけら落としとして開催されたイースタンリーグの巨人対湘南シーレックス戦)



- 球場の概要 両翼92m、センター122m。照明施設6基。スコアボード、更衣室、トイレ、放送施設完備。収容人数4,454人
- 使用料金 1時間当たり、児童・生徒420円/630円(平日/土・休日) 一般(3,360円/5,040円)。照明、スコアボードなど料金別
市に社会教育団体登録をしている団体は減免が受けられます。
- 休館日 毎週月曜日。利用期間は4月から11月まで。
- 場所 大更第37地割105番地2 市総合運動公園内(右の地図参照)
- 問い合わせ 社団法人八幡平市体育協会 ☎70-1600



はちまんたいしのおともだち

畑児童館(年長組4人)



田山保育所(年長組6人)



新町幼稚園(年長組4人)



▽いよいよサッカーのW杯ドイツ大会が開催されます。日本代表の健闘はもろんのこと、代表入りを果たした本県出身の小笠原満男選手の活躍が期待されます。大会が開催されると、目を赤くして取材に出かけることもあると思います。その時は、深夜のスポーツ取材勉強に夢中であつた証拠です。……(久志)

▽スポーツといえば運動会。今回は安代中学校を取材しました。前日の雨も、生徒たちの思いが通じてか、当日は絶好の運動会日和。輝く太陽の下、生徒たちの生き生きとした表情が印象的でした。一方、こちらは日焼け止めを塗ったものの、なぜか鼻先だけこがり。真っ赤なお鼻が印象的なカメランとなりました。(隆二)

▽今月も紙面ノータッチのおまけの新人その2です。農業シーズン真っ盛り。我が家でもようやく一段落しそうです。土日のみの手伝いで農業体験と大差ないレベルなのに全身筋肉痛です。改めて日頃の運動不足を痛感するとともに、両親をはじめとする農家の皆さんには頭が下がる思いで一杯になりました。(真人)